

大島町内の乗合路線バス運賃改定に関するパブリックコメント募集結果

- 1.実施期間 令和7年7月11日（金）から令和7年8月12日（火）まで
- 2.募集結果 意見提出者数2人 意見数2件

意見の内容
これまでと同じ運営体制を継続することを前提とした値上げには反対します。 理由は32年間にわたる赤字体質からの脱却をしない限り、これまでと同じように赤字を続け町からの補填で運営することになると考えるためです。まずは今回の20%の値上げによってどのように収益が改善するのか、赤字解消になるのか具体的な計画案を提示してもらいたいと思います。値上げによって年間8000万超えの補填が根本的に解消できるのかが重要ではないでしょうか。また、「稼げるバス会社」になるにはどうすべきか、本質的な体制改善が必至だとも思います。タイムテーブル、ルート、車両のサイズ・スペックなど。一度、専門知識を持った有識者に意見をもらう、似たような課題を解決している地域・業者の取り組みを比較検討するなど行ってもらいたいと考えます。経費の見直しも必須。ここ3年、毎年3000万超えのバス車両を購入していますが本当に必要なものか疑問に思います。 住民・観光客が必要とするサービスを提供してこそその公共バスの存在意義だと思っています。東海汽船のためのバス会社ではないことを自覚する必要があると思います。
運賃を値上げすることには賛成します。ただ、もう少し遅い時間の運行や、地域のイベント時の臨時バスなどの工夫をしていただきたいと思います。 免許を返納する高齢者も増えてきていますので、ノンステップバスやマイクロバス、医療センターの停留所が必要になると思います